



アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社

会社説明

アプライド マテリアルズは、世界中のほぼ全ての新しい半導体チップや先進的なディスプレイの製造に使用されている、材料工学（マテリアルズ・エンジニアリング）ソリューションのグローバルリーダーです。1967年にアメリカ・カリフォルニア州のシリコンバレーで設立されて以来、半導体製造装置市場においてトップクラスのシェアを誇り、テクノロジーの進化を根底から支え続けています。スマートフォンやパソコン、各種スマート家電のみならず、近年急速に発展しているAI（人工知能）、IoT、自動運転、ビッグデータ解析といった最先端分野において、当社の技術は必要不可欠な基盤となっています。

私たちが提供するソリューションの核心は、「原子レベルの精度で材料を操作し、新しい構造を生み出す」技術にあります。成膜、エッチング、洗浄、検査、測定といった一連の半導体製造プロセスにおいて、比類のない専門知識と革新的な装置を顧客に提供しています。2023年には、次世代半導体の研究開発を加速させるため、米国史上最大規模となる研究施設「EPICセンター」の設立を発表するなど、研究開発への投資も惜しまず行っています。

その日本法人である「アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社」は、1979年10月に設立されました。日本の顧客に対する強固なサポート体制を構築するため、東京都港区の本社を拠点とし、大阪や川崎をはじめ、全国各地に多数のサービスセンターを展開しています。半導体やディスプレイ業界に向けた製造装置の設計・製造・販売から、導入後の技術サポート、メンテナンスに至るまで、包括的なサービスを提供しています。

日本の顧客は、世界有数の技術力を持つ半導体メーカーや電子部品メーカーが中心であり、当社はそうした顧客と緊密に連携しながら、最先端の技術課題の解決に取り組んでいます。加えて、国内での地域社会への貢献にも積極的に取り組んでおり、プログラミング教育の支援や環境保護活動（清掃活動など）、フードドライブといったCSR活動を推進しています。

アプライド マテリアルズの強みは、多様なバックグラウンドを持つビジョナリー、エンジニア、科学者たちが集結し、信頼と尊敬をベースにイノベーションを生み出す企業文化にあります。日本法人においても、一人ひとりの従業員が最大限のパフォーマンスを発揮できる環境が整えられています。今後も、市場規模のさらなる拡大が見込まれる半導体産業において、テクノロジーの限界を押し広げ、より豊かな未来社会の実現に向けて邁進し続けます。

会社概要

本社所在地

アメリカ合衆国

事業内容

半導体およびディスプレイ業界向けの製造装置の設計、製造、販売、サービス提供（マテリアルズ・エンジニアリング・ソリューションの提供）

代表取締役

中尾 均

設立年

1979年10月

資本金

59億5,000万円

従業員数

1,000人以上

URL

<http://www.appliedmaterials.com/ja>

オフィス情報

メインオフィス

〒1088444

東京都 港区 海岸3-20-20

ヨコソーレインボータワー12F